

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第2回）議事要旨

1. 日 時 平成28年5月19日（木）16:30～17:50
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 安岡センター長、久世教授、ヨサファット教授、入江准教授、樋口准教授
本郷准教授、本多准教授、梶原講師、和田専門員（事務センター長代理）
欠席者 近藤教授、齋藤助教（両名とも委任状提出）
オブザーバー 楊特任准教授
4. 教員会議(平成28年度第1回)議事要旨について
原案どおり承認された。
5. 議 題
 - (1) 教員の定期評価について（資料1）
センター長から付議、審議の結果、教員審査委員会の設置が承認された。
 - (2) 協力研究員の受入れについて（資料2）
センター長より付議、審議の結果、1名の受入れが承認された。
 - (3) 研究生の受入れについて（資料3）
センター長より付議、審議の結果、1名の受入れが承認された。
 - (4) その他
 - ・NOAAの受信機の撤去について
樋口准教授より付議、維持費及びデータの継続性の観点から審議され、撤去についてユーザーに伺いを立てることとなった。
5. 報告事項
 - (1) 教育研究評議会（5/12）について（資料4）
センター長から、資料4に基づき、報告があった。
 - (2) 大学運営会議（4/28, 5/12）について（資料5）
センター長から、資料5に基づき、報告があった。
 - (3) 寄附金の受入れについて（資料6）
センター長から、資料6に基づき、報告があった。
 - (4) その他
 - 拠点運営委員会の開催について（資料7）
センター長から、資料7に基づき、報告があった。
 - ・同日7月14日（木）開催の教育研究評議会、大学運営会議は、センター長の代理として本郷准教授が出席する。
 - ・拠点運営委員会における共同利用研究推進委員会委員長の報告は久世教授が行う。
 - 各種委員会等報告
 - ・予算委員会（資料8）
予算委員長から、平成27年度決算について事務に伺いがあった。
 - ・共同利用研究推進委員会
共同利用研究推進委員長から、公募が締め切られ、今後は予算委員会と相談しつつ、予算配分を検討すると報告があった。
 - ・広報委員会
広報委員長から、シンポジウム関係のHPを立ち上げたと報告があった。引き続き、

ニュースレターの担当者について確認があった。

- ・施設委員会

ヨサファット教授から5月25日(水)にメディアルームの移設を行うと報告があった。

- ・計算機及びデータベース委員会

計算機及びデータベース委員長から机上配付資料に基づき、ひまわり8号の精密幾何補正グリッドデータが公開されたと報告があった。引き続き、5月19日(木)に情報セキュリティガイダンスを学生を対象に3か国語で行ったと報告があった。

- ・中期計画推進委員会

特になし。

- ・自己点検・評価委員会

特になし。

- ・教育委員会

新入生歓迎会の開催のため、松韻会館の使用を事務が確認することとなった。

- ・学術推進企画小委員会

特になし。

○共同研究の間接経費について

事務から、資料に基づき説明があった。

- ・現在、間接経費の配分割合は全学4割：部局6割だが、28年度から原則5割：5割に見直し配分する。しかし、28年度は激変緩和のため1割分を部局に戻す。

- ・直接経費の4千万円を超える分の間接経費は全学9割：部局1割とする。緩和はなし。

- ・共同研究の間接経費は現在10%だが、今後は標準間接経費率を30%として定める。28年度は企業等との理解を得られたものから移行する。

○教員会議の日程変更について

センター長から、資料10に基づき報告があった。

以上